

子どもの自立・就職に向けて  
親ができることを一緒に考えてみませんか？

参加無料

# 保護者セミナー

開催日時

令和元年

12月21日(土)

時間：10:00~12:00

会場：福井県社会福祉センター（福井市光陽2-3-22）



講師：心理相談室 アシスト代表

臨床心理士 岡本 克己氏

テーマ：「世間話なら乗ってくるけど、将来の話になると部屋に籠ってしまう。どうしたものか・・・？===9カ月でここまでできました。===」

内容：4~6月まで保護者セミナーに参加頂いた方からその後の経過と現状を伺います。今後について皆さんで話し合います。

対象：無職のお子さんを持つご家族の方

定員：20名（事前にサポステふくいまで申し込み下さい）

## 【講師紹介】

現在、心理相談室アシストを開設し、心理カウンセリングを行っています。個人療法中心から集団療法の併用への移行、認知行動療法や動機づけ面接法、ひきこもり家族支援 CRAFT などスキルを積極的に取り入れた支援を展開され、相談者の症状改善に関わっています。現在は非常勤でサポステの心理相談を担当しています。

日時：令和元年10月19日(土) 10月開催のセミナーレポート

講師：福井県発達障害児者支援センター/スクラム福井センター長 伊原 豊志 氏

テーマ：「働くに向けた、かかわりや取り組みについて」

スクラム福井では、福井県方式支援ツール「子育てファイルふくいっ子」を活用して、発達障がいへの支援に役立っています。そのなかには、ご本人にどのような傾向があり、どのように対応するとよいかを確認するための「基礎調査票※」（黒澤式アセスメント）があり、当日はセミナーに参加された保護者の方に調査票をつけてもらいました。（※「基礎調査票」は、発達障がいの診断をするためのものではありません。）

☞**ご本人にどのような傾向があるのか、どのようにかかわるとよいのか**「基礎調査票」をつけることで、ご本人の傾向が視覚化され、その後の対応方法も考えることができ、状況によって専門機関に相談する判断の参考にもなります。また、該当したチェック項目に対して、理由やエピソードを聞くことでより具体的な対処も考えられます。

☞**ご本人とよりよい関係を築くために、家族ができることは？**「周囲が理解する」、「自己理解を深める」、「周囲のサポート（情報提供）」、「ご本人ができることに取り組む（自己決定・自己選択）」ご本人とこれからの話を進めていくうえでも、日ごろからよりよい関係を築くことが大切です。ご本人から「これだけはしてほしくない」ことを始めに聞いておくことで、関係を悪くしない工夫にもなります。



サポステふくいは、厚生労働省の委託事業で、福井県との協働で若年無業者の方の職業的自立支援を行っています。

ふくい若者サポートステーション（サポステふくい）

福井市光陽2丁目3-22 TEL：0776-21-0311

（受付時間 月～金 9:00～17:00） E-mail: info@fukui-yss.com